

調べ方テキスト

小学校 中学年 用



— はじめに —

学校図書館には、日本や外国の文学、百科事典や図鑑、産業や科学など多くの種類の本があります。

この「調べ方テキスト」を使って、課題や疑問を調べる方法を学び、学校図書館を十分に活用して学習に役立ててほしいと思います。

また、新宿区立図書館も進んで利用しましょう。

しら 調べたいこと(テーマ)を決める



しら 調べる計画を立てる



しら 調べる



まとめる



はっぴょう 発表する・交流する



ふ 振り返る

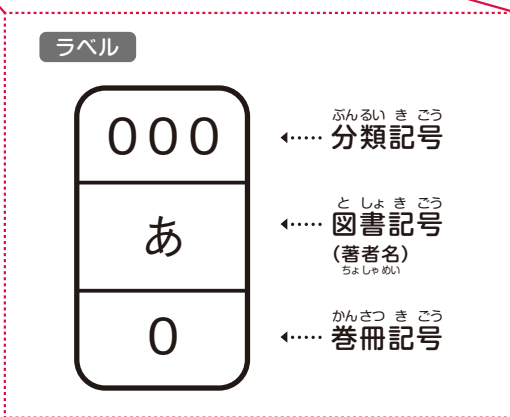
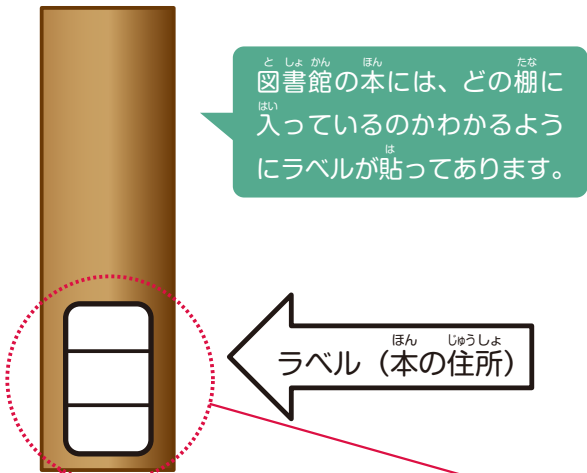
1 本を使って調べる

① 図書館の本の並び方

本の並び方を知っていると、必要な本が探しやすくなります。
図書館の本は10の仲間に分けられています。

0	そうらん 総記	5	ぎじゆつ 技術、工業
1	てつがく 哲学、宗教	6	さんぎぎょう 産業
2	れきし 歴史、伝記、地理	7	げいじゆつ 芸術、スポーツ
3	しゃかいがく 社会科学	8	げんご 言語
4	しぜんがく 自然科学	9	ぶんがく 文学

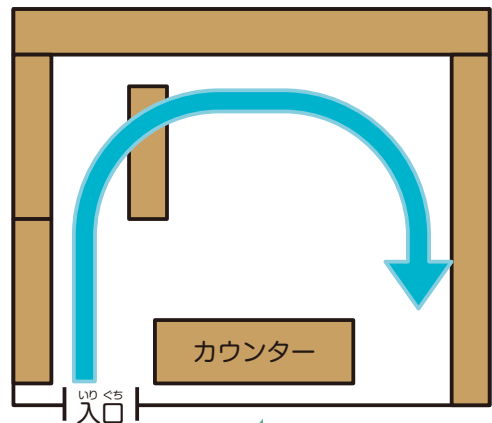
絵本は「E」と表示されています。



このきまりが分かれば、本をすぐに見付けられますね。

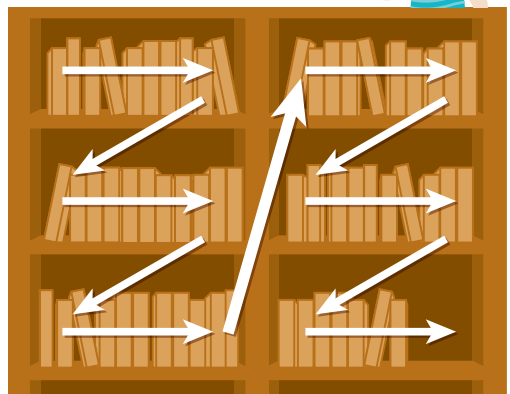
学校図書館では、絵本は、書名の五十音順に並んでいます。伝記の図書記号は、だれの伝記かわかるように、書かれている人のみょう字です。あなたの学校図書館でも確かめてみましょう。

図書館マップ



図書館の本は、基本的には、入口から出口に向かって時計回りに分類記号順に並んでいます。

自分の学校の図書館マップをつくってみよう



にほんじっしんぶんるいほう
②日本十進分類法のしくみ

0	そうき 総記
1	てつがく しゅうきょう どうとく 哲学・宗教・道徳
2	れきし でんき ちり 歴史・伝記・地理
3	しゃかい がく ふくし 社会科学・福祉
4	しぜん がく いがく 自然科学・医学
5	こうぎょう かていか 工業・家庭科
6	さんぎょう こうつう つうしん 産業・交通・通信
7	げいじゆつ 芸術・スポーツ
8	げんご 言語
9	ぶんがく 文学

40	しぜん がく 自然科学
41	ずうがく さんすう 数学・算数
42	ぶつりがく 物理学
43	かがく 化学
44	てんもんがく うちゅうがく 天文学・宇宙科学
45	ちきゅうがく ちがく 地球科学・地学
46	いっばんせいぶつがく 一般生物学
47	しよくぶつがく 植物学
48	どうぶつがく 動物学
49	いがく やくがく 医学・薬学

480	どうぶつがく 動物学
481	いっばん どうぶつがく 一般動物学
482	どうぶつ し 動物誌
483	むせきつい どうぶつ むせきつい動物
484	なんたい どうぶつ なんたい動物
485	せっそく どうぶつ せっそく動物
486	こんちゅう 昆虫
487	せきつい どうぶつ せきつい動物
488	ちやうるい 鳥類
489	にゅうるい ほ乳類

たとえば、カブトムシは昆虫ですから、カブトムシの本は、486の棚にあります。

486

次の分類記号の棚を探して、どんな本があるのか調べてみましょう。

289

596

913



② 図鑑で調べる

図鑑は、写真や絵を集めて、似ているものでも違いが比べやすいようになっています。いろいろなものや事柄が、取り上げる内容で分けられて1冊の本になっています。あなたが知りたいことは、どの図鑑にのっているでしょう。

いろいろな図鑑
 植物 / 花 / 動物 / 昆虫 / 生き物 / 自動車 / 乗り物 / 宇宙

ほかにどんな図鑑があるか調べてみよう



調べ方

- ① 調べたいものの名前が分かっているとき
 図鑑の後ろにある「索引」を見て、名前を探すと便利です。
 名前の後ろに書かれている数字は、それがのっているページです。
- ② 調べたいものの名前が分からないとき
 図鑑の先頭の方にある「目次」を見て、仲間を見付けます。
 「〇〇のなかま」を見付けたら、そのページを開けて絵や写真をたよりに探します。

目次の例

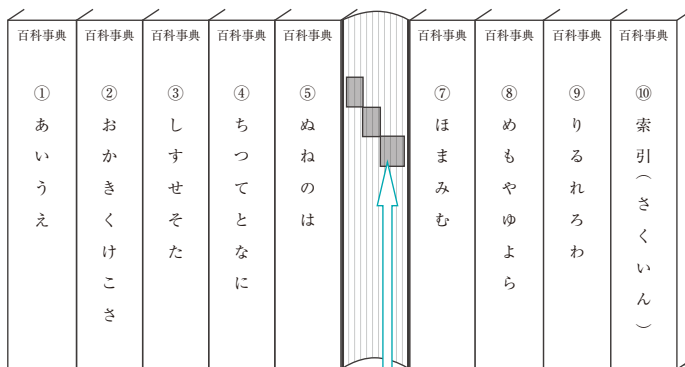
目次	〇〇の図鑑 植物
この本の使い方	
春	
庭や公園の植物	18
チューリップ	20
さくら	22
春に花が咲く植物	24
野山の植物	28
高山植物	30
水辺の植物	32
夏	
庭や公園の植物	34
あさがお	36

3 百科事典で調べる

百科事典は、いろいろな出来事や事柄について、詳しく説明してあります。いろいろな分野に分かれた項目ごとにまとめられているものと、五十音順にまとめてあるものがあります。

しら調べ方

- ①本の背に書かれた五十音を見て、選びます。
索引を引いても、どの巻に書かれているのかわかります。
索引を引くと、関連する事柄や別の言葉で取り上げられている場合などを知ることができます。索引も活用しましょう。
- ②本のつめに書かれた字を見て開きます。
百科事典にはつめを色分けや段により、引きやすくしているものもあります。
- ③左右の上にかかれたはしらと見出し語を参考に、自分の調べたいことを探します。
- ④解説文をよく読み、分からない言葉や最後に「→」がついている言葉は、続けて調べてみましょう。



したす みだご
下の図は、見出し語がカタカナでも
なんもじ
何文字でも「はしら」は、ひらがなで
もじ
4文字までになっている例です。

せひやし せ
背表紙・背

つめ

はしら

見開きで、最初の見出し語

はしら

見開きで、最後の見出し語

こくごしでん ひかた
国語辞典の引き方
と似ているね。



見だし語
つめ

もなか

もなか

〇〇〇〇

ものれー

モノレール

その他にも、国語辞典や年鑑など、参考になる資料はたくさんあります。
先生に相談してみましょう。

●いろいろな資料で調べる

調べるときには、かならず、一つの資料だけでなく、いろいろな資料を手にとってみましょう。(下右図)

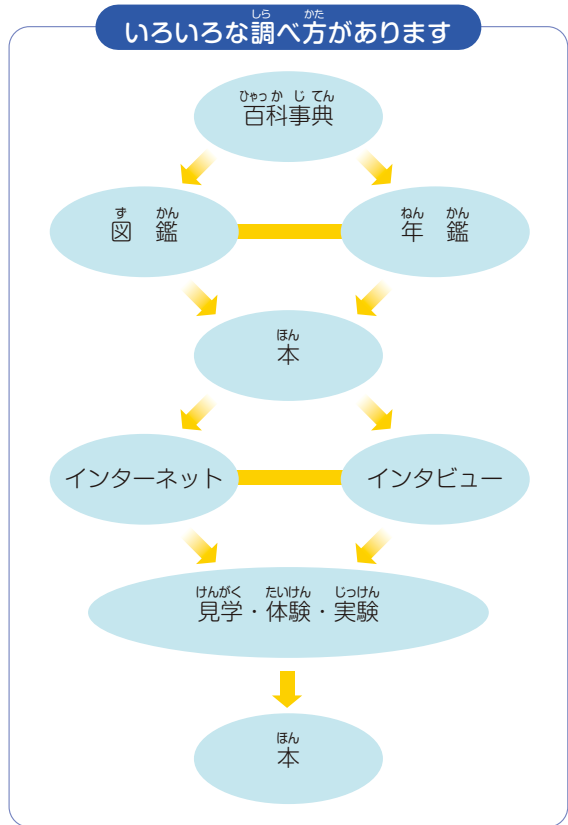
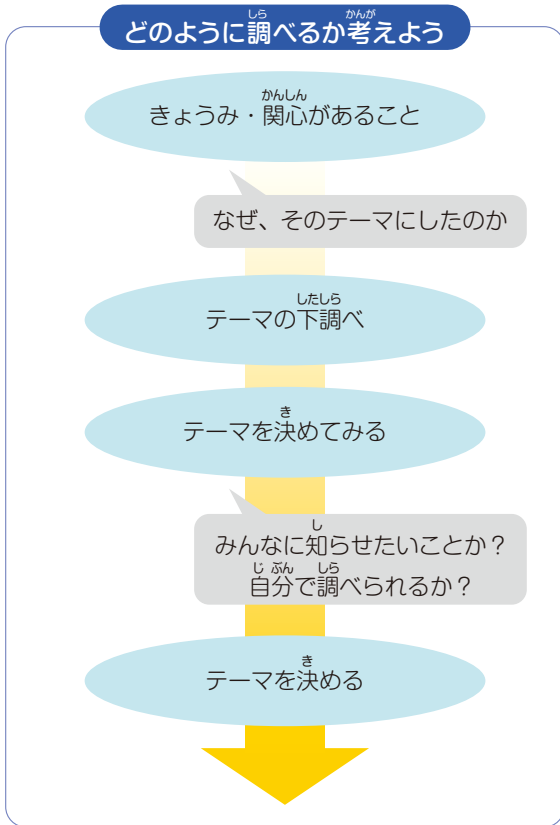
- ・書いてある内容をくらべてみます。
- ・資料を読んでわからなかったことを、さらにちがう資料で調べてみます。

くらべてみると、さらにくわしく知ることができます。

●必要な資料を探してもらう

必要な資料が見つからないときは、学校図書館支援員さんに相談しましょう。ほしい本を見つけたり、新宿区立図書館から取り寄せてくれたりします。

4 資料を使って調べよう



●調べたことを記録カードに書く

記録カードに書くときには、書いてあることを全部写すのではなく、必要なところをぬき書きしたり、短くまとめたりして書いておきます。書名、著者名、出版者(発行所)、のっていたページを書いておくと、あとから見直したときにわかりやすい記録になります。

* 大事なことを短くまとめることを「要約」と言います。

調べていること	
本の名前	
書いた人	
出版者(発行所)	

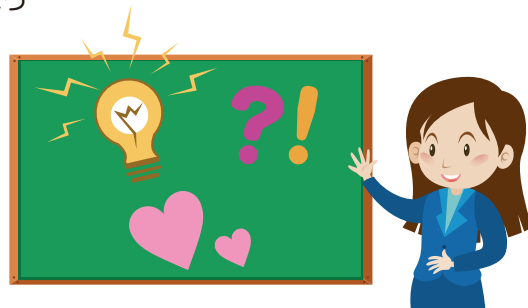
●新聞やレポートにまとめたら、使った資料のリストを終わりにのせる

「調べる学習」の4つのステップ

1 テーマを決める

疑問やふしぎをさがしてみよう

- ① 身のまわりをよく見る
- ② 「どうしてかな？」と疑問の文で考える
- ③ 比べてみる
- ④ とりあえず、テーマを決める
- ⑤ 仮説をたてる



2 図書館で調べる

学校図書館や区立図書館で調べましょう。

- ① 見つけた本の書名や出版者(発行所)を書いておく
- ② 学校図書館支援員さんや図書館員さんに聞いてみる
- ③ 百科事典は強い味方
- ④ 複数の資料にあたる
- ⑤ 図書館での関連の講座に参加する



3 もっと調べる

まちや自然のなかにも出かけましょう。図書館では調べきれない発見があります。考えたことをメモしておきましょう。

- ① 実験や観察をする
- ② 博物館・歴史館・資料館などに行く
- ③ 人の話も聞く(インタビュー)
- ④ そしてまた図書館へ行ってみる



4 書いてまとめよう

友だちに自分が調べたことを教えてあげるつもりでまとめましょう。

- ① なぜ、そのことを調べたいと思ったのか
- ② 何をどうやって調べたのか
- ③ 目次をつくろう
- ④ どこで何を調べたか、参考文献を書こう
- ⑤ 調べて分かったことに対して、どう考えたか?
- ⑥ タイトルはとっても大事



図書館を使った調べる学習コンクール

新宿区立図書館では「図書館を使った調べる学習コンクール」を行っています。学校を通じて応募しましょう。